

# 一般国道115号土湯バイパス開通式

平成17年10月21日  
道路整備グループ

## 1 目的

一般国道115号は、本県が掲げる“7つの特色ある生活圏が相互に連携した県土づくり”において、県北地域と会津地域を直接結ぶ重要な路線に位置付けられています。しかし、福島市～猪苗代町間に位置する土湯峠は、道路幅員が狭く急カーブ、急勾配が連続し、かつ冬期間は積雪のため通行ができなかったことから、この区間の改良が強く望まれていました。

このため、昭和55年度から国・県の両者により土湯峠の改良を進め、平成元年度には土湯トンネルなど国施工区間5.1kmを含む11.3km区間が供用され、通年通行ができるようになりました。その後も県施工の国道改築事業を進めた結果、平成8年度までに16.0km（国施工区間を含む）が供用されたところです。

このたび新たに横道トンネルを含む3.3km区間が開通し、四半世紀にわたる土湯道路・土湯バイパス改良工事が完成し、19.3km全線が開通する運びとなったため、以下のとおり「開通式」を執り行います。

2 主 催 《交通安全祈願祭》 施工業者  
《開 通 式》 福島県

3 日 時 平成17年12月3日（土）  
交通安全祈願祭：午前10時より  
開 通 式：午前10時40分より  
※一般車は午後2時より通行可能となります。

4 場 所 福島市土湯温泉町字明戸鮎地内（現地）

5 事業概要 事業箇所 福島市土湯温泉町～猪苗代町大字若宮  
事業年度 (国施工) 昭和55年度～平成元年度  
(県施工) 昭和56年度～平成17年度  
全体延長 (国施工) L=5,130m  
(県施工) L=14,210m（今回供用 L=3,260m）  
全体事業費 (国施工) 約145億円  
(県施工) 約243億円  
主要構造物（今回供用区間）  
上産ヶ沢橋 19m 横道トンネル 591m

### 問い合わせ先

福島県土木部道路領域道路整備グループ 主幹 鈴木 隆  
TEL 024-521-7502（直通）（県庁内線 3570）  
福島県県北建設事務所 主幹兼事業部長 原 英二  
TEL 024-521-7683（直通）（県庁内線 4603）

## 一般国道115号 土湯バイパス全体概要図

